



# 京山だより

平成29年6月30日

第3号

京ヶ瀬小学校

HPアドレス <http://kyogase-es.agano.ed.jp/>

## 「夢」

教頭 加藤 義隆

これから、みなさんにあるものを見せます。  
いったい何だと思えますか？（しぼんでいる〇〇を見せる）  
〇〇を手に取り、少しずつふくらませる。（だんだん丸く大きくなってくと）  
「あ、風船だ！」という声が、あちらこちらから聞こえてくる。  
そうです。正解は、風船です。

この風船には、何か字が書いてあります。何と書いてあるか分かりますか？  
（まだ、字が小さいので、何と書いてあるかは分からない）  
さらに大きくなってくと  
「あ、ゆめだ」という声が近くにいる子から聞こえる。  
そうです。正解は、「ゆめ」です。

この風船は、みんな一人一人の夢です。  
夢をかなえるためには、この風船をもっと大きくしなければなりません。  
でも、すぐに大きくしようとして、急に息をたくさん吹き込むと割れてしまいます。  
少しずつ、ゆっくりと息を吹き込むと割れずに大きくすることができます。  
休まずに風船に息をふきこむと息が苦しくなってきます。そんな時は、ちょっと休むことも大切です。休んで元気になったら、また息を吹き込みます。  
でも、いつまでも息を吹き込むと割れてしまいます。頑張りすぎるとけがをしたり病気になったりします。ちょうど良い頑張り方が大切です。

きっと、みなさん一人一人、夢をもっていると思います。  
「え、夢なんかはないよ。」という人も、いつかは、自分の夢をもつと思います。  
夢はとても大切なものです。そして、大事にしないとこわれやすいものです。

自分もそして、みんなの周りにいる友だち一人一人にも大切な夢があります。  
自分の夢だけでなく、友だちの夢も大切にしていあげることのできる人が本当に優しい人です。  
そして、友だちの夢がかなうように応援してあげられる人も本当に優しい人です。

みんなの夢がかなうよう、これからも友だちを、そして友だちの夢も大切にしていあげられる優しい人になってください。

この話は、私が勤務していた学校の離任式で、子どもたちに向けたメッセージです。  
友だちに優しくしてあげられる優しい心に満ちあふれた学校、それが私の「夢」の学校です。  
これからも、京ヶ瀬小学校の教育活動にご理解、ご協力をいただきますよう、よろしくお願  
いいたします。

# 心耕し部の取組について

心耕し部主任 瀬野 直樹

学校生活の基本は、子どもたちのより良い人間関係です。友だちとのかかわりが豊かであるほど子どもたちの生活も充実します。そこで今年度も、よりよい人間関係づくりを目指し、あいさつ、温かな言葉遣いを基本に、めあてをもって友だちと一緒にがんばる取組を進めていきます。人と人をつなぐあいさつは、人間関係の基盤です。そして、相手を思う温かい言葉遣いは人間関係を豊かなものにします。あいさつも言葉遣いも、まずは大人が見本です。ご家庭においても、大人がその姿を見せ、そして、お子さんのよい姿を見逃さずに賞賛を送り、励まし、伸ばしていただければと思います。どうかよろしく願いいたします。

## 心耕し部の今年度の取組の柱は、次の3つです。

### ① 「運動会(1学期)・音楽発表会(2学期)・六年生を送る会(3学期)」の3つの学校行事で、めあてや振り返りをもとに、学年・学級集会を実施して取り組みます。

- ・行事に向けて、自分や友だちのために頑張るめあてを決め、紹介し合います。
- ・自分の頑張りや友だちの頑張りを認め、賞賛し合う場を設定します。

○大きな行事に限ることなく、学校生活のあらゆる活動で、友だちと一緒にともに励み、ともに高まることを喜びとできる子どもたちの姿を目指していきます。

### ② 温かい言葉を遣う月を学期ごとに設定し、年間を通した取組を盛り上げます。

- ・年間を通じてあいさつの取組を中学校とも連携して進める。
- ・月の生活目標に設定し、あいさつ、言葉遣いの強調週間を設けて意識付けを図る。

○あいさつや温かい言葉遣いを人間関係作りの基本、土壌ととらえ、日常から子どもたちの生活に目を向け、よりよい人間関係作りを目指していきます。

### ③ 学習したり生活したりすることが、楽しいと思えるような活動を実施します。

- ・学級・学年では、グループ学習、お楽しみ会、各種行事等を通して、温かい人間関係づくりの基礎を築きます。
- ・コスモスタイム(水曜日、昼休みの後半20分)を活用し、学年・学級遊び、コスモス班(学年縦割り班)での読み聞かせ、コスモス班遊び等を行います。
- ・アンケートや個別の面談を通して一人一人の思いや願いを把握し、子どもたちの心に寄り添う支援をします。

○学校での様々な活動や学習の基盤となる集団は何と言っても学級です。学級での毎日の活動の充実を目指し、さらに他の学級、学年との豊かな交流の中で、学校生活が楽しいと強く実感できるよう、豊かな人間集団作りを目指していきます。

## 【 6月までの取組から 】



### 運動会

自分のめあてを決めて  
友だちと一緒に取り組む



### 1年生を迎える会

班長が中心となり  
コスモス班ごとの自己紹介



### 全校集会

学級目標の発表や学級の  
取組を話し合い・発表

# 成長の種

体育主任 西渕 貴浩

「今年は絶対にW優勝するんだ！」  
「私は応援団だから応援賞を取りたい！」  
「走るの苦手だな・・・でも、最後まで頑張ろう」  
「はじめてのうんどうかい、いっしょうけんめいがんばるっ！」

子どもたちはどんな思いで運動会の日を迎えたのでしょうか。運動が得意な子も苦手な子も、最後まで仲間と協力しながら全力で走ったり応援したりする運動会に、私は感動を覚えます。子どもたちは運動会まで一生懸命練習をしてきました。1～6年生が団結し、練習の成果を発揮しようと本当によくがんばっていました。一人一人の力が合わさり、京ヶ瀬小学校の運動会は素晴らしいものとなりました。



私はこの日、特にうれしく感じたことがありました。それは、競技と競技の合間の出来事でした。本部席にいた私の近くで、用具係の子どもたちが一生懸命に仕事をがんばっていました。「がんばっているなあ」と思った私に、こんな会話が聞こえてきました。

「暑いなー」

「分かるー。すごく暑いよなー。でもみんなのためにがんばろうぜ。」

「だな。俺たち高学年だし。」

がんばるのは何も競技だけじゃない、みんなのために仕事をがんばることも大切だということを改めて感じさせられた子ども同士の会話でした。



運動会には、たくさんの**成長の種**がまかれています。競技優勝・応援賞をつかみ取った時のうれしさも、つかみ取れなかった時の悔しさも、団体種目でチームが一丸となった時の満足感も、自分の競技直前の不安も、風を切ってゴールした時の爽快感も、得点をリードされていた時の焦りも、すべてが子どもたちの成長の種です。これらの成長の種を大切に、さらに力を付け、今後も活躍してほしいと思います。

最後に、保護者・地域の皆様、熱い声援を送っていただきありがとうございました。皆様の熱い声援が、子どもたちのパワーになりました。今後もよろしくお願いいたします。

# 全校児童集会

児童会担当 関谷 将浩

5月29日（月）に全校集会を行いました。全校集会は2部構成で行いました。

第1部は学級紹介です。学級ごとに自分たちの学級の良さや目指す学級の姿を発表しました。どの学級も工夫が凝らされ、とても楽しい内容になりました。

第2部はクラス会議です。児童会スローガン「みんな明るく みんな元気 ひかりかがやく 楽しい京小」を達成するために、クラスでできることを話し合いました。自分の学級の考えを発表したり他のクラスの考えを聞いたりすることで、楽しい学校にするためにどうすることが大切なのかを確かめることができました。



## 田植えをしました

第6学年主任 北澤 慶介

5年生は、総合的な学習の時間で米づくりについて学習しています。今年は、5年2組の保護者の方から田んぼをお借りして、活動しています。5月11日には、田植えを行いました。あいにくの天候の中での作業になりましたが、保護者の方、手植えの経験が豊富な地域の方々から協力していただき、作業を終えることができました。

普段、何気なく食べているお米が、大変な苦労のもとで作られていることを知り、お米を大切にしようという気持ちを一段と高めました。また、活動後、手伝ってくださった地域の方から「昔の田植え」のことを教えていただき、自分たちが体験した活動と比べたり、今の農作業の様子と比べたりすることもできました。ご協力をいただいた皆様、ありがとうございました。

